

まち活

「ナゴヤWalkingクラブ」

2020・10・27・tue 10:30 中村公園3番出口大鳥居下集合

【中村公園駅～豊国神社～旧松岡旅館～中村日赤駅コース】

歩行 距離4.5km/時間60分

■大鳥居



中村区が名古屋市に編入されたのを記念して昭和4年(1929年)に完成。高さ24m、柱の直径が2.4m鉄筋コンクリート製で、日本有数の大きさを誇ります。

■豊国神社



中村公園の入り口の正面に豊国神社があります。明治18年、豊臣秀吉の出生地と伝えられるこの地に、秀吉をしのんで建てられたもので、毎年5月中旬に行われる太閤祭りにぎわいます

■秀吉清正記念館



中村公園文化プラザがあり、図書館、秀吉清正記念館、文化小劇場がある総合文化施設です。秀吉清正記念館は中村に生まれた豊臣秀吉と加藤清正の2人に関する展示を見学できます。

■明神社



創建は鎌倉時代の建暦～貞応年間で、熱田神宮摂社大和武尊を鎮守御産土神として勧請したものとします。

■諏訪神社



この付近の日比津城主であった野尻氏が、信州出身だったために勧請したという説のある神社です。



■中村日赤



かつて中村遊郭用地を整備するために掘られた遊里ヶ池があり、池の中心には弁天寺が設けられました。中村遊郭で働く娼妓の霊をなぐさめるに、琵琶湖竹生島から弁財天が迎えられて建立されました。池が埋め立てられて中村日赤が、現在でも弁財天の祠が建っています。

一般社団法人まちの活力創生協会

■競輪場



昭和24年に開設され、GIレースも開催されるなど中部地方のメイン競輪場の1つで開催日には多くの人で賑わいます。

■常泉寺

太閤山と号し、慶長11年に加藤清正が円住院日誦上人とはかつて秀吉をまつるために、秀吉の義父筑阿弥の邸宅で、秀吉誕生の地と言われた現在地に創建したものです。

■旧松岡旅館 (松岡健遊館)

大正元年に建築された遊郭で、遊郭廃止後は旅館として営業、平成13年に改装され、デイサービスセンターとなり名古屋市の都市景観重要建築物に指定されています。

まち活
MACHI-KATSU